


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和 7年 1月20日

山北町議会議長 石田 照子 殿

受付番号	第2号	質問議員	4番	高橋 純子 
件名	防災と福祉の連携で災害に強いまちづくりを			
要 旨				
<p>災害とは、時間や場所を選ぶことなく発生するなど、誰しもがその脅威にさらされる可能性がある避けがたい現象であり、人的・物的被害をもたらすだけでなく、精神的な負担や社会生活への影響も大きいものである。そのため、災害への平時の備えが大事であるとともに、住民同士の情報共有や、特に高齢者や障がい者の方々への災害に関する支援体制の構築は、万が一の際にスムーズな避難をするために欠かすことのできない要素といえる。</p> <p>地域の安心・安全を守るために、福祉や防災、それぞれの機関が役割を果たしながら手を取り合い、住民一人ひとりに寄り添った支援の輪を広げ、災害に強いまちづくりを地域全体で進めることが求められると考え、以下の質問をする。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 平時の備えとして、住民一人ひとりの意識と行動を高めるための取組みをどのように活性化していくのか。2. 福祉関連事業所が策定している事業継続計画（BCP）をもとにした連携体制の状況は。3. 福祉課題の解決に向け、行政と地域全体がどのように連携を強化していくのか。 <p style="text-align: right;">以上</p>				